

めあて：文を書くとき、どのようなことに気を付けて組み立てるとよいか考えよう。

日本語の文章には、自由に語順が決められているところと、ふつうは定まっているところがある。

◎主語と述語の関係

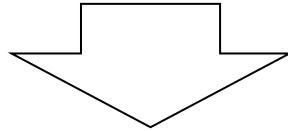
- ①
- | | | | |
|----|-----|----|------|
| 主語 | 述語 | 主語 | 述語 |
| 枝が | のび、 | 葉が | しげる。 |

→二つの主語と述語の関係があり、対等に並ぶ。

- ②
- | | | | |
|-----|-----|----|------|
| 主語 | 述語 | 主語 | 述語 |
| ぼくが | 植えた | 木が | 育った。 |

→二つの文章だが、この分の中心は「木が育った。」
「ぼくが植えた。」は、「木が育った。」を修飾する言葉。

短い文に書き直すことで
分かりやすくなることもある。



ぼくが木を植えた。その木が育った。

一、 次の文の中の主語と述語の関係を見つけましょう。

(主語は 述語は 修飾語は文を囲って矢印を書きましょう。)

- ・販売機が故障したうえに、電車がおくれた。
- ・立派な警察署が完成し、住民は喜んだ。
- ・祖父が通う銭湯が県庁の近くに移転した。

二、 次の文章を二つの文に分けて書き直し、同じ内容を表しましょう。

- ・姉がくれたカップはとてもかわいい。
- ・有名な作家が訳した外国の童話を読んだ山田さんが感想を述べる。

○対称な図形 第8時 教科書P.18

学習を始める前の準備と注意です。

- ・コンパス、三角定規を使います。準備しておきましょう。
- ・教科書P.18の学習です。

ここから学習スタート！ では、問題です。

4 点対称な図形をかきましょう

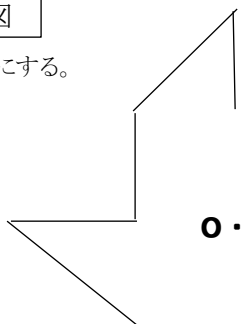
※(1)の作図は、教科書P.18に、(2)の作図は、このプリントにしましょう。

ここまでの学習を生かして、作図に挑戦しよう！

(1) 教科書P.18の図で、点Oが対称の中心になるように、点対称な図形を書きましょう。

イメージ図

作図は教科書にする。



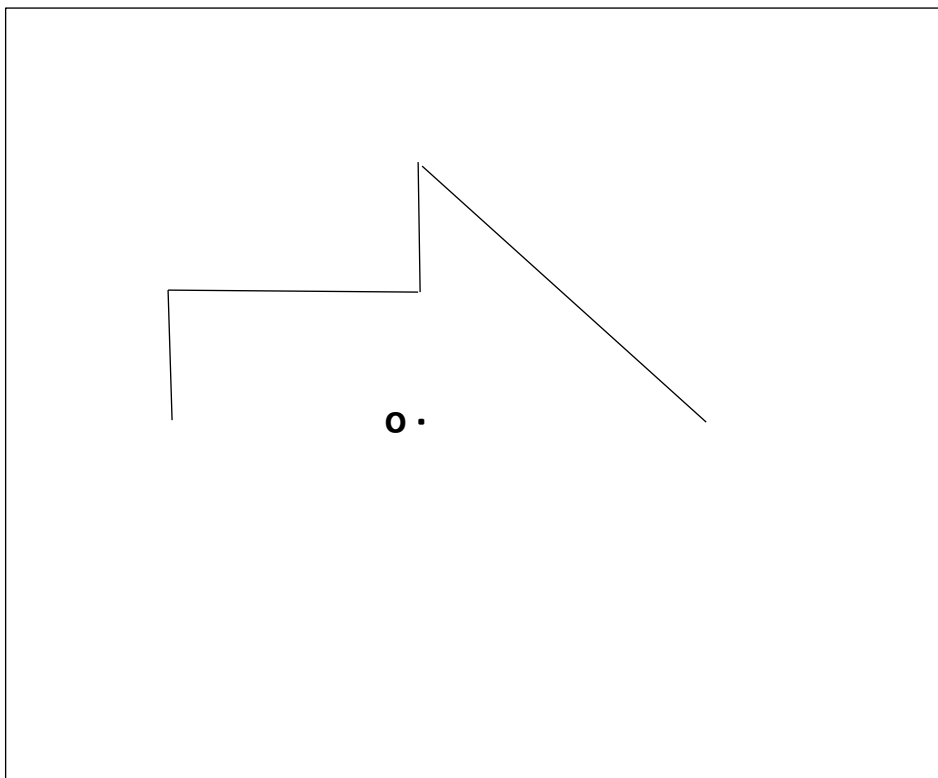
※方眼を利用するとよい。

点対称な図形の性質は…。

点対称な図形では、

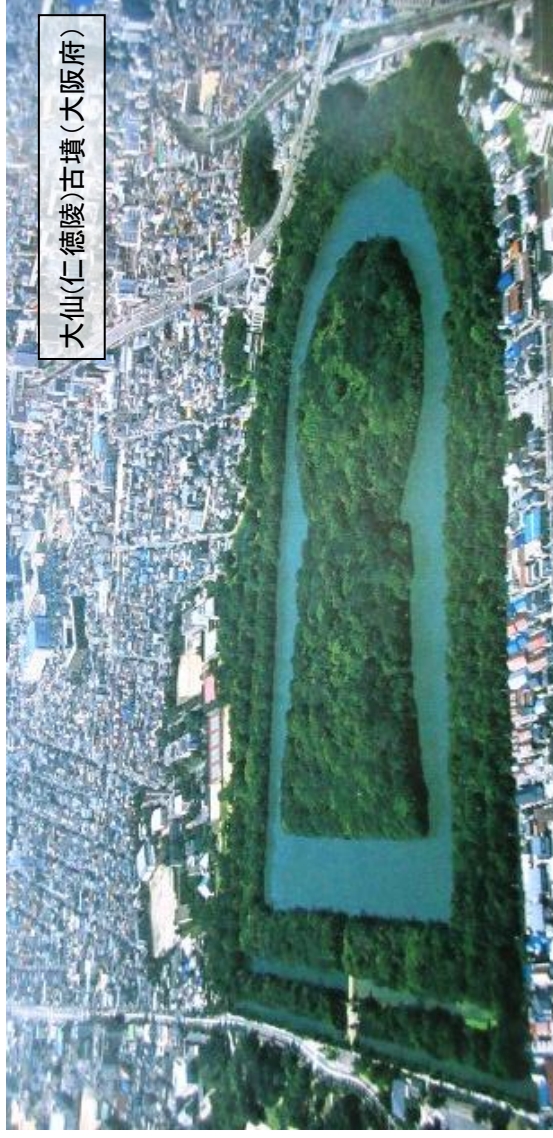
- ・対応する2つの点を結ぶ中心は、()を通る。
- ・対称の中心から対応する2つの点までの長さは、()になっている。

- ④ 4 点Oが対称の中心になるように、点対称な図形をかきましょう。
※このプリントに作図する。



国づくりへの歩み③
教科書 p84～p87

【めあて】日本各地に造られた巨大建造物の謎を解き明かしよう。



3. 体のつくりとはたらき⑤ 名前（ ）

前回ご飯などのデンプンについて調べたね。

飲み込みやすいように細かくするだけじゃなかったよ。

デンプンとはちがう
ものに変化したんだ！
でも何のために？



あと、飲み込んだ後、
どこでどのように
吸収されるのかな？

P50の下を見ながら、文章を完成させましょう。

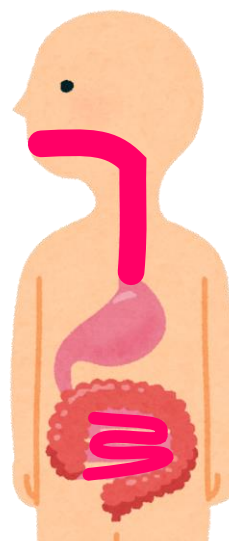
食べものが歯でかみくだかれて細くなったり、だ液のはたらきで変化したりして、体に吸収されやすい養分に変化することを_____という。
また、だ液のように消化に関わるはたらきをする液を_____という。

問題 食べものは、体の中でどのように消化され、
吸収されて運ばれるのだろうか。

予想 「消化されるところ」と「吸収されるところ」、そしてそのあとは・・・？

ぞうき
臓器の名前を書きこんでみよう。
記号を書きこんで、工程を考えてみよう。

- ：食べもの
- ▲：養分
- ✕：残りかす



確かめ方 教科書P52～55 や コンピュータなどを使って調べましょう。



NHK for School



クリップ検索

調べた結果

- ・体のどこを通過してどのように変化するか。
- ・どこで体に吸収されるか。
- ・吸収されなかったものは、どうなるか。
- ・吸収されたものは、どこにたくわえられるか。

食べ物のゆくえを記号で表現しよう。

- ：食べもの
- ▲：養分
- ✕：残りかす

